

# 平成 2 5 年度事業報告（案）

自 平成 2 5 年 4 月 1 日

至 平成 2 6 年 3 月 3 1 日

# 平成25年度事業報告（案）

平成25年4月1日～平成26年3月31日

## I 本部会議運営及び総合調整

### 1 推進本部会議、幹事会及び部会の開催

#### (1) 推進本部会議

第5回 6月25日（書面決議）

①平成24年度決算（案）について

第6回 11月26日（プリムローズ大阪 羽衣）

議題①世界文化遺産登録に向けた方針について

②その他

－審議・了承

#### (2) 幹事会

第5回 6月21日（書面決議）

①平成24年度決算（案）について

第6回 11月26日（プリムローズ大阪 羽衣）

議題①世界文化遺産登録に向けた方針について

②その他

－審議・了承

#### (3) 学術検討・条件整備部会

第9回 7月25日（大阪府庁咲洲庁舎23階 中会議室）

議題①登録に向けた今後の進め方（推薦書・緩衝地帯の検討）について

②国際専門家会議・国際シンポジウムについて

③地域活性化ビジョン（素案）について

④機運醸成に向けた取組みについて

⑤その他

第10回 11月18日（大阪府庁咲洲庁舎37階 特別会議室）

議題①国際専門家会議及び国際シンポジウムについて

②世界文化遺産登録に向けた方針について

③その他

#### (4) 魅力創出・情報発信部会

第11回 7月25日（大阪府庁咲洲庁舎23階 中会議室）

第9回学術検討・条件整備部会と合同開催

第12回 11月18日（大阪府庁咲洲庁舎37階 特別会議室）

第10回学術検討・条件整備部会と合同開催

## 2 民間会議の開催

(1) 第4回 9月27日(プリムローズ大阪 羽衣)

議題①「(仮称)百舌鳥・古市古墳群を活用した地域活性化ビジョン(案)」について

②今年度の魅力創出・情報発信事業について

③その他

## 3 百舌鳥・古市古墳群を活用した地域活性化ビジョンの作成

世界文化遺産の登録後を見据え、まちの将来像や取組みの方向性等を示した「百舌鳥・古市古墳群を活用した地域活性化ビジョン」を策定した。策定にあたっては、平成25年11月28日(木)から平成25年12月25日(水)まで広く意見募集を行った。

## 4 推進本部会議の管理・運営の実施

(1) 事務局の運営

事務局執務室の環境整備費、資料郵送、コピー用紙の購入等の執行

## II 学術検討・条件整備事業

### 1 百舌鳥・古市古墳群世界遺産登録推薦書(原案)の提出

世界遺産登録推薦書(原案)及び包括的保存管理計画(原案)を文化庁へ提出した。

日 時：6月4日(火) 11時

場 所：文化庁長官室

提 出 先：文化庁 近藤 誠一長官

提 出 物：大阪府副知事 小西 禎一

堺市長 竹山 修身

羽曳野市長 北川 嗣雄

藤井寺市長 國下 和男

### 2 第37回ユネスコ世界遺産委員会へのオブザーバー参加

世界遺産登録推薦に関する最新の審議内容や課題の情報収集、イコモス委員等海外専門家との意見交換会等を行い、今後の百舌鳥・古市古墳群の推薦書作成やプロモーション活動に活かすために参加した。

出張期間：6月20日(木)～6月26日(水)

出張場所：カンボジア・プノンペン

調 査 者：大阪府文化財保護課 課長補佐 福田 英人

大阪府都市魅力・観光課 副主査 中西 裕見子

### 3 第3回百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進国際専門家会議の開催

国内外の専門家と国、地元自治体により、百舌鳥・古市古墳群の推薦書原案及び包括的保存管理計画案の作成に役立てることを目的に、百舌鳥・古市古墳群の普遍的価値とその価値を守るための保存・管理のあり方等について討議を行った。

(日程)

- ・10月24日(木) (於:大阪府庁咲洲庁舎 迎賓会議室)  
世界遺産としてのコンセプト、顕著な普遍的価値の適合等について
- ・10月25日(金) (於:大阪府庁咲洲庁舎 迎賓会議室)  
資産の保存・管理、緩衝地帯のあり方について

(出席者)

【海外の専門家】

- ・ウィレム・ウィレムス氏 オランダ ライデン大学教授
- ・呂 舟氏 中国 清華大学教授

【国内の専門家】

- ・稲葉 信子氏 筑波大学大学院教授

【百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録有識者会議委員】

- ・白石 太一郎氏 大阪府立近つ飛鳥博物館館長
- ・金関 恕氏 大阪府立弥生文化博物館名誉館長
- ・水野 正好氏 奈良大学名誉教授
- ・宗田 好史氏 京都府立大学教授
- ・加藤 晃規氏 関西学院大学教授
- ・和田 晴吾氏 立命館大学特任教授
- ・福永 伸哉氏 大阪大学大学院教授

【関係省庁職員】

- ・宮内庁3名、文化庁4名

#### 4 百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推薦書作成検討委員会の設置・開催

効率的かつ着実に熟度の高い推薦書原案を完成させるため、本資産の価値、保存管理及び近年の推薦書審査の傾向を熟知している文化遺産、都市計画、考古学の専門家からなる委員会を設置。地元自治体や国等とともに、国際的に通用する内容の推薦書を作成する。

【百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推薦書作成検討委員会委員】

- ・岡田 保良氏 国土舘大学教授
- ・宗田 好史氏 京都府立大学教授
- ・和田 晴吾氏 立命館大学特任教授
- ・福永 伸哉氏 大阪大学大学院教授

(1) 第1回会議 2月14日(金) (大阪府庁咲洲庁舎37階 特別会議室)

議題①百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推薦書作成検討委員会の設立について

- ②推薦書作成に向けたスケジュール
- ③顕著な普遍的価値の証明などについて
- ④百舌鳥・古市古墳群の保存管理について
- ⑤その他

(出席者)

【委員】 岡田 保良氏、和田 晴吾氏、福永 伸哉氏

【関係省庁職員】 文化庁1名

## 5 協議及び意見交換会の実施

推薦書及び包括的保存管理計画の作成に向けた課題の整理を行うため、文化庁、宮内庁との協議や日本イコモス委員等との意見交換会を行った。

## Ⅲ 魅力創出・情報発信事業

### 1 第3回百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進国際シンポジウムの開催

百舌鳥・古市古墳群の価値や保存のあり方について、海外の専門家と国内の専門家が議論・検証し、府民等への理解を深めるために、古市古墳群の地元である藤井寺市において実施した。会場では、地元3市の市民団体の世界文化遺産登録に向けての活動報告パネル展や関連書籍、グッズの販売をあわせて実施した。

(開催概要)

日 時：10月26日(土) 12時30分～16時45分

場 所：藤井寺市市民総合会館(パープルホール)大ホール

参加者数：293名

内 容：①国際専門家会議の報告

②基調講演 「古墳のある街のまちづくり」

西村 幸夫氏 東京大学先端科学技術研究センター所長

③海外専門家講演 「世界遺産とともに生きる－ヨーロッパの事例」

ウィレム・ウィレムス氏 オランダ ライデン大学教授

④パネルディスカッション 「古墳のある街のまちづくり」

コーディネーター：宗田 好史氏 京都府立大学教授

パネリスト：上記講演者2名

呂 舟氏 中国 清華大学教授

稲葉 信子氏 筑波大学大学院教授

福永 伸哉氏 大阪大学大学院教授

### 2 情報発信事業の実施

#### (1) 百舌鳥・古市古墳群のPR用シンボルマークの普及

百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録に向けた統一的なメッセージを戦略的・効果的に国内外に発信していくために作成したロゴ・シンボルマークの普及を行い、併せてより民間団体等が利用しやすくなるよう使用承認緩和の規約改正を行った。

・民間団体等における使用の普及

使用承認数：15件 (イベントのポスターやチラシ、名刺など)

・府、地元3市の名刺及びピンバッジ、封筒、ポスターへの使用など

#### (2) 後援名義の承認

百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録推進や、その機運醸成にかかわる事業について、主催者からの申請に基づき、後援名義の使用承認を行った。

使用承認数：4件

### (3) ホームページの運用・開発

百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録について、幅広い層への認知度と興味の向上、機運醸成を図ることを目的に、登録に向けた統一的なメッセージや、資産や地域に関する魅力的な情報を、インターネットを活用して全国に発信した。また、海外にも幅広く百舌鳥・古市古墳群の価値及び登録に向けた活動について情報発信するため英語版ホームページを作成した（開設日：平成25年12月20日）。

<日本語版>

(セッション数) 27, 924

(ページビュー) 119, 721

(更新内容)

月1回の定期更新とコラム記事の掲載（全20回）。

- ・こどもQ&A（12回）：古墳にまつわる素朴な疑問に答えるQ&Aコンテンツ
- ・古墳めぐり（4回）：古墳のあるまちの魅力を伝えるコンテンツ
- ・古墳コラム（4回）：古墳の魅力などを語っていただくインタビューコンテンツ

その他、外部リンク掲載やプレゼント企画を実施。

### (4) 電車DEもずふるマルシェ事業の実施

不特定多数の幅広い層に対し、登録推進の取組みとともに古墳群のあるまちの魅力をPRするため、近畿日本鉄道（株）の協力を得て、同社阿部野橋駅のホームに停車させた列車の車両内で、世界遺産登録推進のPRと地元特産品の物産展を実施した。

(開催概要)

日 時：12月7日（土） 10:00～15:30

場 所：近鉄大阪阿部野橋駅 停車中の電車内

参加者数：約1,500人

内 容：・世界遺産登録推進PR・・・クイズや写真、パネルの掲示など。

・物産展・・・7市30ブース（地元3市の商工会議所・商工会を通じて依頼）

・広報・・・大阪芸術大学の連携によるポスター・チラシデザイン作成など。

### (5) 第2回百舌鳥・古市古墳群写真コンテスト事業の実施

百舌鳥・古市古墳群の多彩な魅力を、写真を通じて国内外に発信するとともに、各種プロモーション活動に活用するため、百舌鳥・古市古墳群の写真の応募を行い、各賞を選定した。

(開催概要)

募集期間：9月12日（木）～平成26年1月17日（金）

応募作品：プリント部門 53名、120作品

写メール部門 17名、36作品

各 賞：最優秀賞（副賞 近畿日本鉄道株式会社提供）1名

堺商工会議所賞、羽曳野市商工会賞、藤井寺市商工会賞 各1名

写メール優秀賞10名

(6) 各種雑誌・広報物等での記事・写真の掲載による情報発信

全国で発行・発売されている旅行や文化・社会・経済誌等に、百舌鳥・古市古墳群に関する記事や写真を掲載し、古墳群について知らない方への広域的な情報発信を実施。

掲載誌数：7誌

(7) 多言語リーフレット、ウォーキング・マップの増刷・配布

増刷部数：多言語リーフレット 日本語 5万部

ウォーキング・マップ 日本語 3万部

主な配布先：4者関係機関、府内公共施設、関西観光情報センター、関西圏博物館ほか

### 3 各種イベントにおけるPR活動

府内の多くの人が集まる様々なイベントにおいて、百舌鳥・古市古墳群の価値や魅力、世界遺産登録に向けた取り組みを紹介するとともに、PRツールを作成した。

(1) 大阪府立近つ飛鳥博物館 春季特別展「百舌鳥・古市古墳群出現前夜」でのPR【河南町】

日時：4月27日(土)～6月30日(日)

概要：主に古墳時代の遺物を展示する大阪府立近つ飛鳥博物館における特別展を活用し、歴史や古墳に興味のある来訪者へのPRを行う。

・PRポスター掲示 ・のぼり、ミニのぼり設置 ・リーフレット配布(600部)

(2) 「みんなでkappo! 御堂筋フェスタ2013」でのPR【大阪市】

日時：5月12日(日)

概要：例年40万人の人出で賑う、御堂筋(淀屋橋～本町間)を歩行者天国とするイベントに参加し、幅広い層を対象とした参加型のPRを実施。

・百舌鳥・古市古墳群のパネル展示 ・古代衣裳体験(152名)

・土器パズル〔大阪府立弥生文化博物館共催〕(212名)

・リーフレット配布(600部)

(3) 大阪府立中央図書館における「日本の世界遺産展示会」でのPR【東大阪市】

日時：6月4日(火)～6月30日(日)

概要：大阪府立中央図書館1階ロビーでの世界遺産に関する展示会において、百舌鳥・古市古墳群のコーナーを設け、来館者にPRするとともに、講座を開催した。

・出土遺物の展示 ・パネル及び写真コンテスト入賞作品の展示

・リーフレット配布(550部) ・ウォーキング・マップ配布(450部)

・特別講座 6月15日(土)大阪府立図書館2階大会議室(50名参加)

テーマ：「世界の王陵と百舌鳥・古市古墳群」

講師：福永 伸哉氏 大阪大学大学院教授

参加者：43,923名(期間中の大阪府立中央図書館への来場者数)

- (4) 竹内街道・横大路～難波から飛鳥へ日本最古の官道（大道）～敷設1400年  
沿線観光展覧会と連携したPR 【堺市】  
日時：7月5日（金）～7月7日（日）、9月6日（金）～9月8日（日）  
概要：竹内街道・横大路（大道）沿線の魅力の1つとしての百舌鳥・古市古墳群をPRするために、大型商業施設（イオンモール堺北花田）のイベントに参加する。  
・PRポスター掲出 ・古墳パネル展示 ・リーフレット配布（1,300部）  
・ウォーキング・マップ配布（1,400部） ・映像放映
- (5) 「大阪ミュージアムフォトコンテスト第1回表彰イベント」でのPR 【堺市】  
日時：9月11日（水）  
概要：表彰式の開催場所である大型商業施設（イオンモール堺北花田）において、来場者向けに幅広く百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録に向けたPRを行う。  
・PRポスター掲出 ・古墳パネル展示 ・リーフレット配布（100部）  
・ウォーキング・マップ配布（100部）
- (6) 「お出かけ！しおんじやま古墳 in アリオ八尾」イベントでのPR 【八尾市】  
日時：9月21日（土）  
概要：八尾市立しおんじやま古墳学習館が実施するイベントに参加し、大型商業施設（アリオ八尾）において、河内地域の幅広い層へ百舌鳥・古市古墳群のPRを行う。  
・古墳パネル展示 ・リーフレット配布（300部）  
・ウォーキング・マップ配布（200部） ・ステッカー配布（200部）
- (7) シティプラザ大阪 「大阪府内ご当地キャラ大集合」イベントでのPR 【大阪市】  
日時：12月22日（日）  
概要：シティプラザ大阪内のイベントに参加し、百舌鳥・古市古墳群のブースを設置し、家族連れや子どもなどを対象に、古墳群の価値と世界遺産登録推進の取組みのPRを行う。  
・古代衣装体験の実施（55組103人） ・パネル展示
- (8) 大阪府立大型児童館ビッグバン 「勾玉づくり体験イベント」でのPR 【堺市】  
日時：12月23日（祝・月）  
概要：近つ飛鳥博物館と連携し、大阪府立大型児童館ビッグバンのエントランス部分で、「勾玉づくり体験イベント」や百舌鳥・古市古墳群のパネル展示等を行い、子どもや保護者へのPRを行う。  
参加者：22名（保護者除く）
- (9) 各種PRツールの作成  
ロゴ・シンボルマークを使用したピンバッジ、缶バッジ、ボールペン、横断幕等を作成。



#### 4 各種講座への出張講義

百舌鳥・古市古墳群から離れている地域の府北摂や府外の方々に、古墳群の価値や世界遺産登録に向けた取組みを知ってもらうため、大学、地方自治体等各種の団体が主催する講座で講義を実施した。

- (1) 関西大学「飛鳥文化遺産学」出張講義 【吹田市】  
日 時：7月10日（水）  
講義名：「世界文化遺産登録をめざす百舌鳥・古市古墳群」  
参加者：関西大学の学生向け講座「飛鳥文化遺産学」の受講生19名
  
- (2) 伊丹市公民館「アジアの中の日本の世界遺産と古墳群の魅力」出張講座 【伊丹市】  
日 時：10月29日（木）  
講座名：「百舌鳥・古市古墳群の形成とその国際的意義」  
参加者：伊丹市民（公募）40名
  
- (3) 平成25年度 島本町 年長者学級 出張講座 【島本町】  
日 時：12月12日（木）  
講座名：「目指せ世界遺産！ 百舌鳥・古市古墳群」  
参加者：島本町年長者学級受講生57名、島本町民（公募）12名